

「政治介入」に反対！

人を集め、集会やデモで政治圧力を加えれば「史実」は変えられるのか？歴史の真実は何れも100万人集めても変える事はできない！！

沖縄の人々を偽情報で洗脳し、反論を封殺する左翼の言論テロは沖縄から言論の自由を奪った！！

「新しい歴史教科書をつくる会」は、左翼の全体主義の脅威から史実と教科書検定制度を守るために戦う！！

－その5つの論拠－

①軍の「命令」や「強制」が無かったことはすでに実証され確定した史実です

②検定意見は公正かつ穏健・適切な内容であり、一点の瑕疵もありません

③沖縄の民意を正しく見るべきです

④「強制」を「関与」に言い換えるのは言葉のトリックです

⑤文科省の妥協は教科書検定制度の根本的否定をもたらします



第一に、沖縄における集団自決に軍命令はなかったことはすでに実証されており、この真実を国会決議によって覆すことはできない。

第二に、文部科学省の今回の検定は、国会の定めた法律に基づく法秩序に従って、実証された史実を根拠に正当に行われたものである。

第三に、沖縄における集団自決の史実について、もし疑いを提起するのであるならば、それは司法において行うべきものである。

第四に、もし国会決議によって「軍命令による強制」を教科書に書かせることになれば、軍命令を出していない日本軍将校およびその遺族に対する重大な人権侵害となる。

全ての国会議員の皆様の熟慮と再考を切に求めるものである。